



甲府市立東小学校

東小たより

令和4年度 1月号 校長 饗場 宏

上の写真は、5年：子ども BOUSAI（防災）教室、冬の校庭、1年：生活科のおみせやさんごっこの様子です。

地域との64年間の重み 甲府市立東小学校 創立記念日に寄せて 地域とともにある東小学校

1月22日は、本校の創立記念日です。そこで、1958（昭和33）年、開校した当時の様子を「学校沿革誌」から紹介します。沿革誌には創立の背景として「湯田小学校が2千数百名という過大の学校規模にふくれ上がって学校経営上から見て望ましくないこと、東中学校が東光寺町に新築させ移転するので校地・校舎がそのまま残存するので、湯田小学校の一部校区を分離して、東小学校を創立することになった。」（原文のママ）と記録されています。創立時の児童数は、1年生119名、2年生114名、3年生139名、4年生142名、5年生146名、6年生100名で全校760名だったそうです。ちなみに1年生から5年生までは3学級編成、6年生は2学級編成でしたので、6年生は1学級の児童数が50名だったと推測されます。現在の学級児童数基準とは、大きな相違です。



1969(昭和44)年の東小学校

また、創立10周年目に当たる1968（昭和43）年度の1月22日（年は改まって1969年の1月22日）の項に「本校創立十周年記念式典を屋体において挙行、来賓・父母多数の参列のもとで盛大裡に終わる。」（原文のママ）と記録されています。ちょうどこの頃、学校創立日を学校沿革誌に明記するよう求める文書が甲府市教育委員会より出されており、翌年の「学校沿革誌」から、「創立記念日 1月22日」と記載されはじめました。本校の学校創立記念日は、こうした経緯で1月22日として、今日に引き継がれるようになったようです。

地域の皆さまには創立にあたって、中学校を小学校に替えるための多大なご尽力や湯田小学校からの「分離」に伴う厚いご理解をいただいたものと拝察します。今や湯田小学校より児童数が多くなった本校ですが、先達のご苦勞・想いに心を寄せて、地域の皆さまや卒業生、児童の心につつまでも残る学校であり続けたいと思います。

エピソード

4年生と5年生の実行委員が主催する臨時代表委員会（各学級の代表児童が集まり児童会活動について話し合う会）が開かれ、「6年生を送る会」について協議されました。どの子も真剣な姿勢で臨み、6年生が紡いできた本校児童会の素敵さをしみじみ感じました。

エピソード



登校時の見守りを警察にお願いしています。毎日は難しいとのことですが、おまわりさんに立ち会っていただく効果は大きく、通行する自動車やバイク・自転車の速度が落ちていることが実感できます。防犯面でも安心です。湯田交番の皆さまに感謝です。

3学期の始業式の日、いろいろお話したくて先生に駆け寄る1年生、久しぶりに友達と出会ったことを喜ぶ6年生など、ほほえましい風景をたくさん見ることができました。その様子の一端は、NHK のニュースでも放送されました。

冬休み中、新型コロナウイルス感染症等のために大変な思いをした児童やご家族もいらっしゃると思います。まだまだ油断できない状況は続きますが、子供たちの笑顔のため、地域やご家庭の皆さまとともに、児童の健やかな成長を期す「地域とともにある学校」を創り上げていきたいと思っています。本校教育活動への変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。